

第23回日本近代仏教史研究会 研究大会

個人発表

【午前の部 9:30～12:30】

小林惇道(大正大学大学院) 日清・日露戦争後における 戦死者慰霊の位置と仏教	酒井秀暢(愛知学院大学大学院) 近代時宗教団の再編成
矢吹康英(立正大学大学院) 近代日蓮教団史の一研究 —日蓮遺文削除問題をめぐって	田野尻哲郎(東京大学大学院) 野口晴哉における仏教理 解—近代日本民衆のスピ リチュアリティと科学
栗山寛(龍谷大学大学院) 戦間期における仏教者の 戦争観—井上秀天を中心 に	栗田英彦(日本学術振興会) 近代仏教としての修養— 藤田靈齋の思想と活動
ブレニナ・ユリア(同朋大学) 「満州国」の「精神的開発」 —田中智学の『渡満行紀』 を中心として	大澤絢子(東京工業大学大学院) 近代的「人間親鸞」像と 『歎異抄』—六角夢想の表 象を中心に

坂井田夕起子(桃山学院大学) “救国”と“親日”のあいだ —1930年代中国仏教の改 革派と日本	長谷川拓哉(大谷大学) 明治20年代の仏教と哲学 をめぐる論争と清沢満之
	栗本真好(元・花園大学大学院) 会沢正志斎の『新論』と仏教

【午後の部 13:15～15:15】

池田智文(龍谷大学) 近代「国史学」における仏教と神道
碧海寿広(東洋大学東洋学研究所) 近代仏教の「外」の真宗へ—近角常観研究からの展開
オリオン・クラウタウ(東北大学) 幕末期における仏教の言説的展開—龍温の護法思想を 中心として
大谷栄一(佛教大学) 大正時代の仏教社会主義—豊田剣陵の生涯と思想

シンポジウム 高等教育からみる近代日本の宗教

【シンポジウム 15:30～17:30】

- 江島尚俊(田園調布学園大学)
「近代高等教育行政における宗教」
- 柴田泰山(大正大学)
「浄土宗学にとっての近代化」
- 大江満(立教学院史資料センター)
「文部省訓令十二号問題と立教学院」
- 小柳敦史(沼津工業高等専門学校)
「宗教研究という敬虔—京都帝国大学に
おける基督教学講座の成立」

コメンテーター: 林淳(愛知学院大学) 司会: 江島尚俊

2015年

5月16日(土)

会場: **大正大学** 西巢鴨キャンパス 10号館

住所: 〒170-8470 東京都豊島区西巢鴨3-20-1

都営地下鉄三田線「西巢鴨駅(大正大学前)」下車徒歩2分

JR埼京線「板橋駅」下車徒歩7分

連絡先: 研究大会事務局 大会長 村上 興匡

〒170-8470 豊島区西巢鴨3-20-1 大正大学内 宗教学研究室

TEL03-3918-7311(代表) E-mail:k_murakami@mail.tais.ac.jp

